

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 食事風景を観察する事で予測できる誤嚥の診断について

演者名 園田隆紹

日 付 2017年9月26日

keywords

1. 誤嚥診断
2. プロセスモデル
3. 食事風景

抄 録

食支援や摂食嚥下リハビリテーションを行う際に、誤嚥の原因を診断する事は重要である。誤嚥の診断は嚥下造影検査や嚥下内視鏡検査にて行われる事が一般的であるが、介護の現場では摂食嚥下リハビリテーションに携わる専門職が少なく、前述の検査を用いる事なく、簡単に誤嚥の原因を予測する方法が必要であると考えられる。今回は症例を通して、最近話題になっている嚥下のメカニズムであるプロセスモデルを理解した上で、食事風景を観察することから簡単に予測できる誤嚥の診断方法を考えていきたいと思う。

皆様からご意見ご指導よろしく申し上げます。